

成形・加工技術検討会 事業報告

中村創一*, 瀬戸彰文*, 前川明弘*

Annual Report of Meeting for the Study on Molding and Processing Technology

Soichi NAKAMURA, Akifumi SETO and Akihiro MAEGAWA

1. はじめに

三重県では、県内企業、大学等の高等教育機関、行政機関及び支援機関等と連携・協働し、県内企業の新たな挑戦を支援するために、平成 29 年度から「みえ産学官技術連携研究会」を発足させた。「成形・加工技術検討会」はその中の分野別研究会の一つである「基盤技術研究会」に属し、自動車関連産業をはじめとする成形・加工技術に関する情報提供やニーズの収集などを行い、企業の方々と共に技術力を高めていくことを目的としている。ここでは、令和元年度に実施した活動について報告する。



図 1 第 6 回検討会における講演の様子

2. 検討会の開催

今年度は、近年、多くの企業で導入が進んでいるプレス成形シミュレーション（プレス成形時に起こるスプリングバックなどを予測する技術）に着目し、検討会を開催した。本検討会では、大同大学の西脇武志教授を講師に、「プレス成形シミュレーションの基礎」と題し、ご講演頂いた（図 1 参照）。講演では、CAE の運用に関する知識、材料・加工法・計算技術などについて説明がなされた。また講演終了後には、企業との意見交換を行った。

材料モデルや評価基準に至るまでの幅広い内容について説明がなされた。参加者からシミュレーションの解析結果と実際の成形結果の比較方法や材料データの取得についての質問や意見交換が行われた。

3. まとめ

本検討会を通じ、企業におけるプレス成形シミュレーションの取組状況や課題について確認することができた。今後は、企業への技術支援や共同研究、競争的資金の獲得につなげていく予定である。

表 1 令和元年度に開催した成形・加工技術検討会

検討会	開催日	場所	内容	参加者数
第 6 回 成形・加工技術検討会	令和元年 12 月 19 日	工業研究所	(1)【講演】 「プレス成形シミュレーションの基礎」 (大同大学 工学部 機械工学科 西脇武志 教授) (2)【意見交換】	6 名

* ものづくり研究課